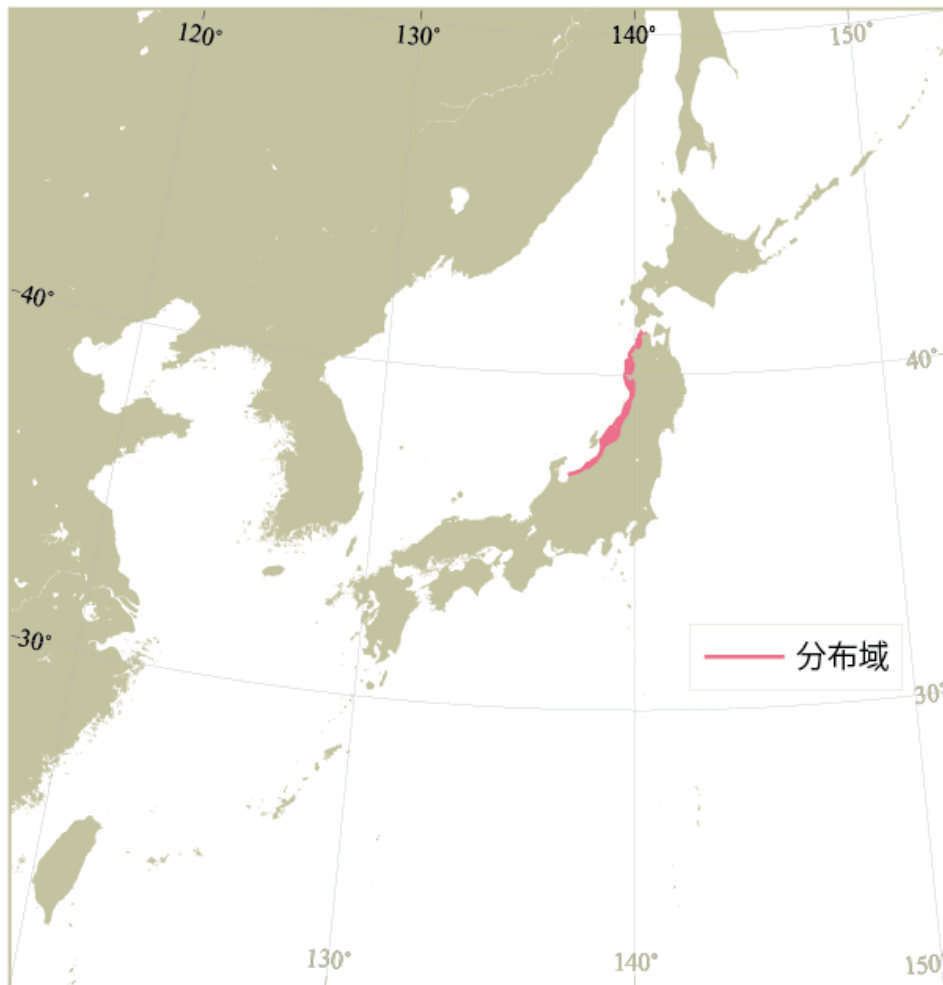




マガレイ日本海系群 令和5年度資源評価結果

生物学的特性

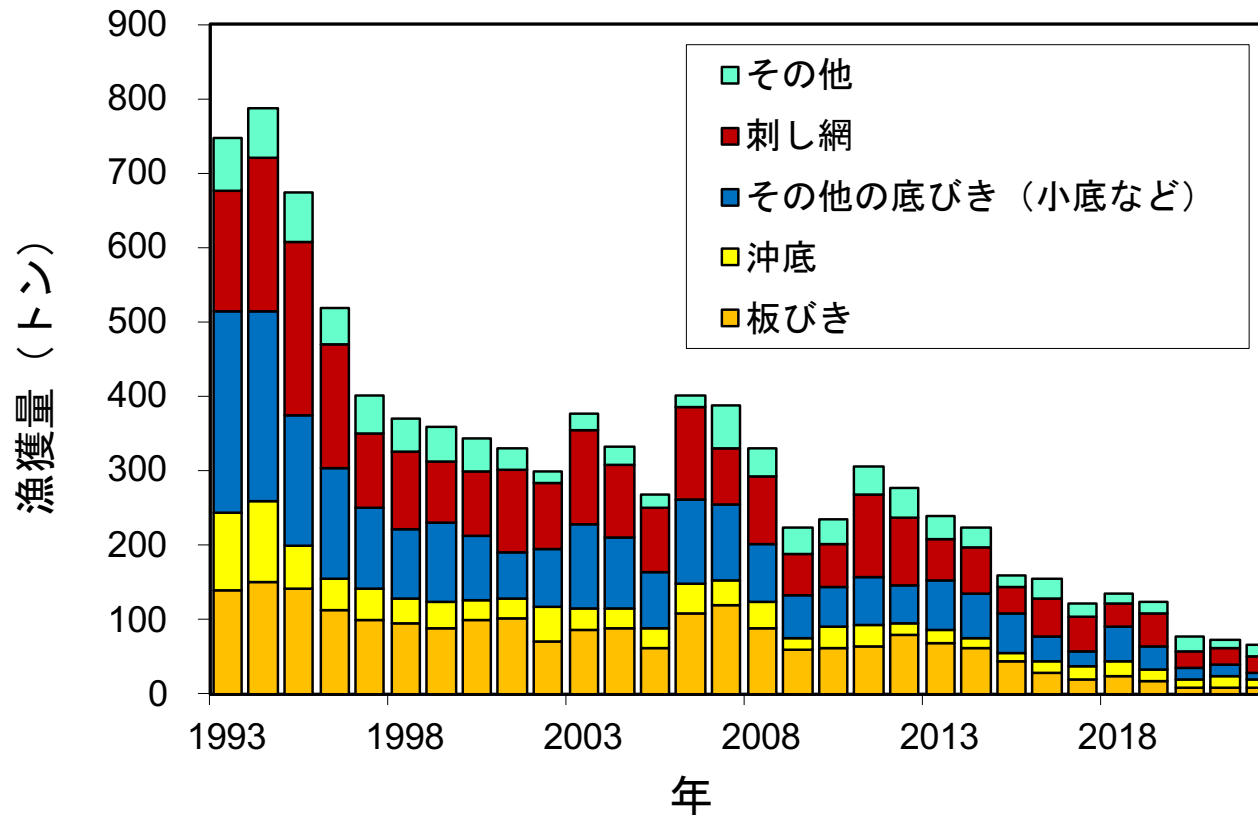


生物学的特性

- 寿命：雄7歳、雌10歳
- 成熟開始年齢：
雄2歳（割合不明）、3歳（100%）
雌3歳（70%）、4歳（100%）
- 産卵期・産卵場：
青森県沖2～4月、新潟県沿岸2～5月（盛期は3～4月）
- 食性：
多毛類、二枚貝、小型甲殻類
- 捕食者：不明

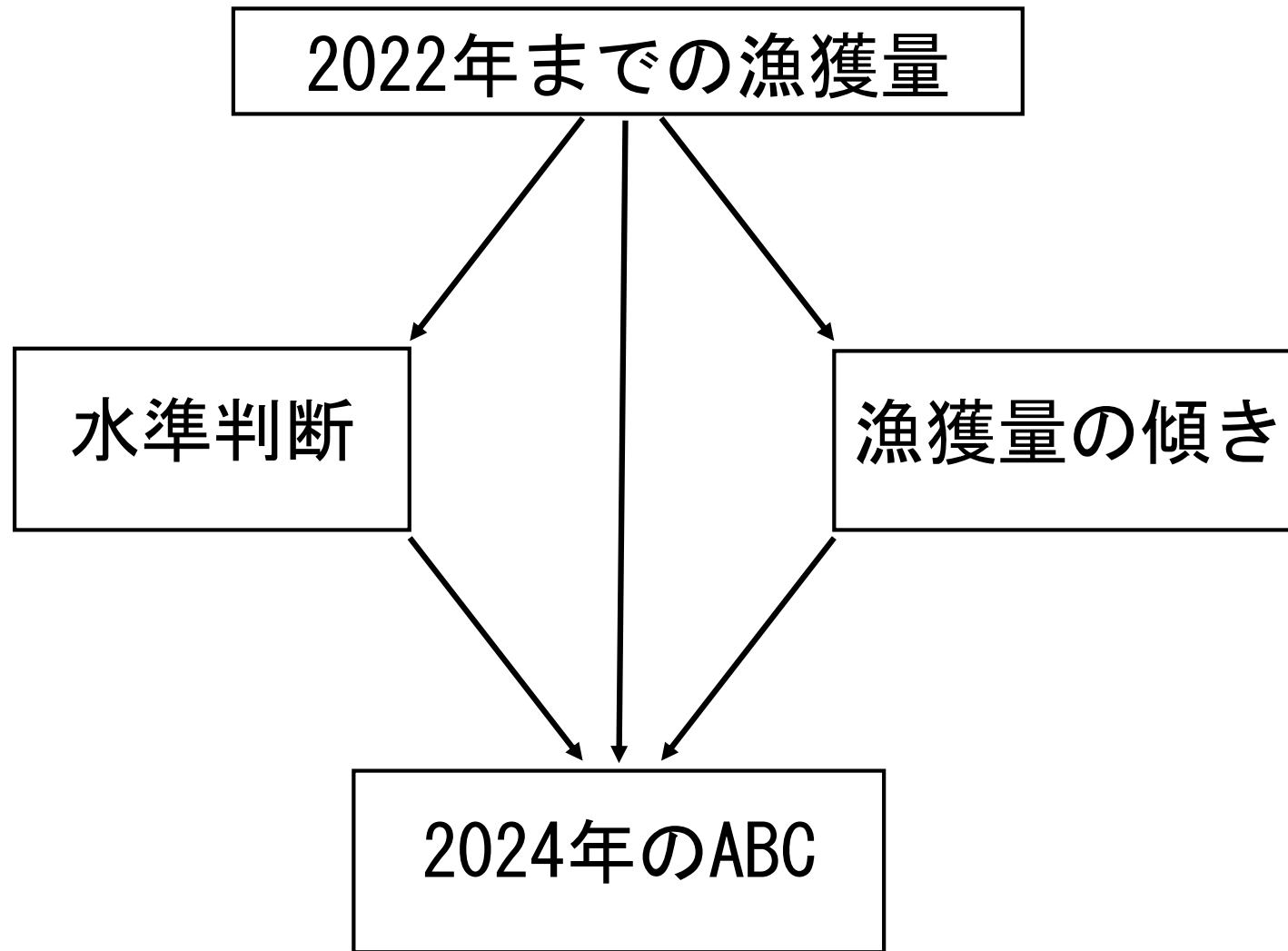
- ほぼ周年漁獲されるが、春季に漁獲量が多い

漁獲の動向

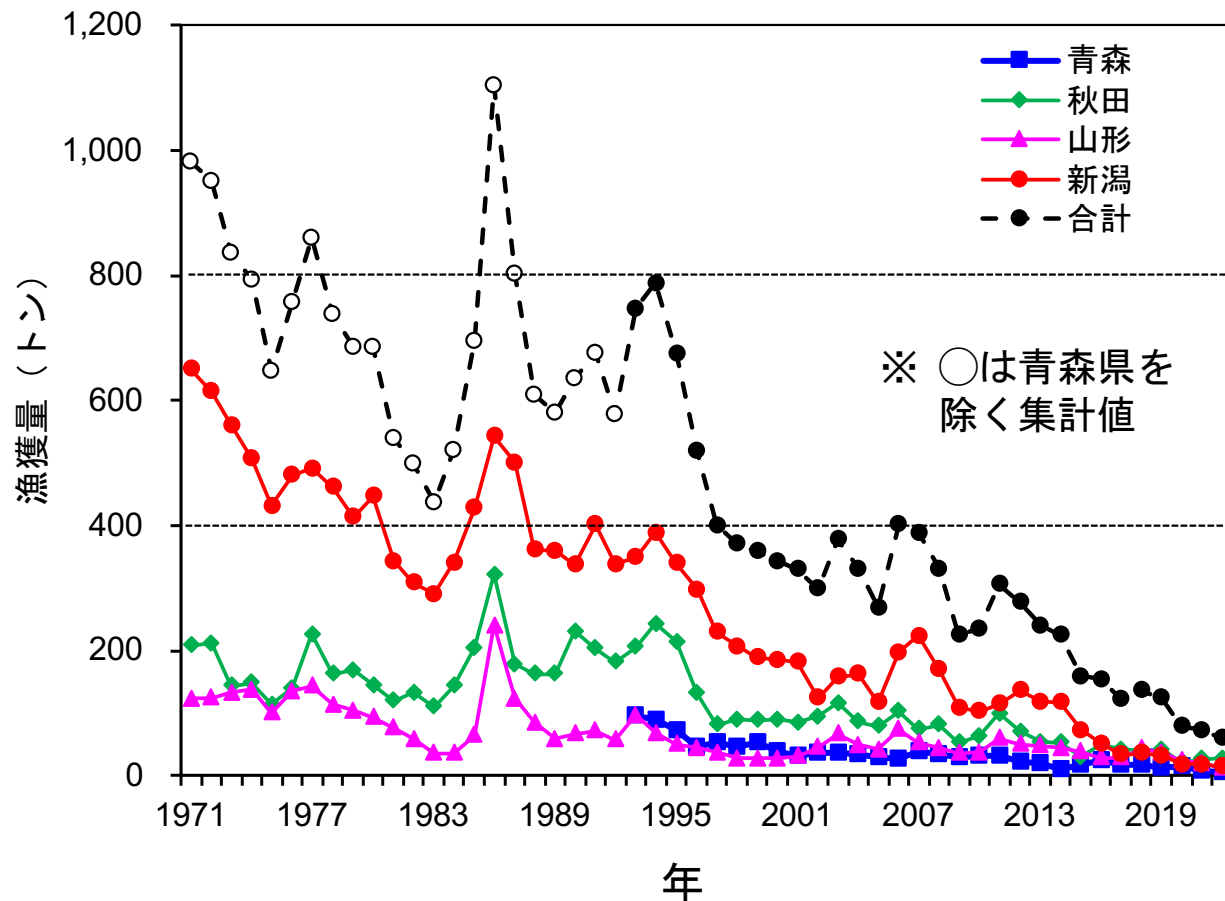


- 漁獲統計が揃った1993年以降では、漁獲量は1994年の787トンをピークに減少傾向、2022年には60トン
- 2022年の漁業種類別では、底びき網全体が50%、刺し網が37%
- 沿岸域で主に底びき網と刺し網によって漁獲

資源評価の流れ



資源の動向



※水準区分 低位／中位：漁獲量400トン、中位／高位：漁獲量800トン
(1971～2022年の各県合計漁獲量の最大値に近い1,200トンを3等分して判断)

- 資源水準：2022年の漁獲量60トンから「低位」
- 資源動向：直近5年間（2018～2022年）の漁獲量の推移から「減少」

資源評価のまとめ

- 資源水準は「低位」、動向は「減少」
- 漁獲量に基づいて資源状態を判断した

2024年ABC

管理基準	Target/ Limit	2024年ABC (トン)	漁獲割合 (%)	F値
0.7・Cave 3-yr・0.86	Target	40	—	—
	Limit	50	—	—

- ABC算定規則の2-2) により、 $ABC\ limit = \delta_2 \cdot Ct \cdot \gamma_2$ で計算
- δ_2 : 0.7 (低位水準での推奨値)
- Ct : Cave 3-yr (直近3年間 (2020~2022年) の平均漁獲量)
- γ_2 : 0.86 (直近3年間の漁獲量の傾きと平均値から算出)